

「大切な人の死」について 考えたことがありますか？

妊娠・出産の話や、環境問題、労務問題など、社会には通常の授業では学びきれない課題がたくさんあります。本セミナーでは、社会人になる前に知っておいた方がよいこと・考えておいた方がよいことを学ぶことができます。



日時: **2018年6月29日(金)**
3限目(13:30~15:00)
13:15開場 ※申込不要

場所: **南山大学S22教室**

対象: **南山大学に所属する大学生・大学院生**

講師: **佐藤まどか氏** (さとう まどか)
(カウンセリングスペース「リヴ」代表)

カウンセリングスペース「リヴ」代表。社会福祉士、臨床発達心理士。通常のカウンセリングや、子どもの発達のカウンセリングなどに加え子どものグリーフワークや遺族のグリーフカウンセリングも行なっている。児童養護施設・母子通園施設の勤務を経て、1992年11月「子育て相談グループ・リヴ」を立ち上げる。2000年、名称をカウンセリングスペース「リヴ」と改める。2002年5月、自身の体験から、「親の自殺を語る会」を開始。

対談: **足立賢介氏** (あだち けんすけ)
(弁護士・KIM事務所)

弁護士(大阪弁護士会所属)。虐待、非行、いじめなど、子どもに関わる多様な問題に取り組むとともに、シングルマザーのサポート団体で講師を務めるなどして親の支援にも取り組んでいる。大阪府児童虐待等危機介入援助チーム所属。大阪弁護士会子どもの権利委員会事件部会(非行少年に関する部会)元部会長。

企画・コーディネータ: **森山花鈴**
(南山大学社会倫理研究所)

2018年度第2回目の今回のテーマは、「大切な人の死」です。

大切な人を亡くしたことがありますか？大切な人を亡くすという経験は、生きている限り人が必ず経験することです。病気などで大切な人の死が迫っているときの向き合い方、大切な人を亡くした時の対応、大切な人を亡くした人への寄り添い方など、「家族や大切な人を亡くした時のグリーフワーク」についてカウンセラーの佐藤まどかさんに伺います。